

松本零士氏と郡山市ふれあい科学館

○松本零士氏と郡山市ふれあい科学館の繋がり

宇宙をテーマとした科学館を設置するにあたり、キャラクターの制作を依頼したことがきっかけです。

子どもたちに親しみを持ってもらうとともに、郡山の「水と緑のきらめく未来都市」と、宇宙の中に生きる地球人である私たちを結びつけるキャラクターとして「エンゼルナ」と「ミーニャン」を描いていただき、2000年（平成12年）9月に決定いたしました。

キャラクター制作をきっかけとして、2001年（平成13年）10月1日の開館時に名誉館長を委嘱いたしました。その後2021年（令和3年）6月に至るまで、当館活動への助言やイベントへのご出演など、科学館活動に多大なるご協力をいただいていたました。

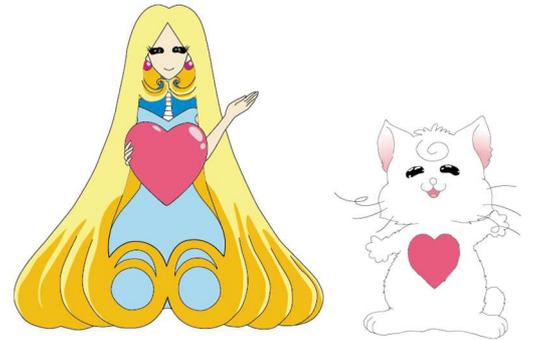
○キャラクター

・エンゼルナ

環境破壊が進んでいる地球を見つけたエンゼルナ（宇宙の女神的な存在）は、水と緑を愛し創造してきた郡山の人々を通じて、環境の大切さや生命の大切さを地球人に語りかけていきます。

・ミーニャン

エンゼルナの友人でオスネコのミーニャンは、環境を守り育てようとする郡山の人たちと仲良くなり、地球さらには宇宙へと環境の大切さを訴えようとする人々に、勇気を吹き込み励ましていきます。



エンゼルナ（左）ミーニャン（右）

©松本零士／郡山市

○松本零士名誉館長の主な活動

- ・夏休みイベントなどの行事における名誉館長あいさつ、トークイベントなどへの出演
- ・ふくしま星・月の風景フォトコンテストにおける作品審査と名誉館長賞選出
- ・当館企画における松本零士氏作品使用における監修（館内壁面ディスプレイ、ラッピングカー）
- ・日本宇宙少年団こおりやま分団の子どもたちとの交流

以上の内容をはじめとして、イベント等へのご出席では開館以来2019年までほぼ毎年来館いただいております。郡山市民に宇宙を通じた夢を熱く語っていただくとともに、館内では来館者の方と気軽に交流いただいております。

○当館における松本零士氏の作品

・壁面ディスプレイ

2018年(平成30年)3月から、21階 展示ゾーンのキッズプレイス壁面に、「銀河鉄道999」の作品を展示しています。作品を見上げ、子どもたちが宇宙への遥かな夢を持ってほしいという願いを込めています。同年7月の来館時には、作品へのサインをしていただきました。



<設置にあたっての松本零士名誉館長のメッセージ>

みなさんに、この絵を見ていただくことを嬉しく思います。

この絵には、宇宙にあこがれていた私の子どもの頃からの、夢や志(こころざし)が描かれています。月の上から地球を見る、宇宙を999号が走っているような時代が来ると考え、私は今も必ず宇宙に行けると信じています。

みなさんが大人になる頃には、月や火星への観光旅行が可能な時代になり、宇宙から地球を見ることができるようになると思います。

この絵を見ていただいたら現実の宇宙も見て、夢を描いて頑張ってください。

・ラッピングカー

科学館の活動で使用する車が、2018年(平成30年)10月から「銀河鉄道999」のオリジナルラッピングの、宇宙への夢や憧れの想いを込めたデザインとなりました。

<完成にあたっての松本零士名誉館長のメッセージ>

今回、郡山市ふれあい科学館の素晴らしいラッピングカーができて、非常に嬉しいです。

自分の絵が、この車とともに動き走っていくというのは、本当にじんと来て、しびれてしまいました。みなさんも、この車をぜひ楽しんでご覧ください。

私の少年の日からの夢はまだ続いています。火星に行くという夢をまだ持っていますし、いずれ、こういう車が宇宙までも走っていくような時代も来ると思います。

ふれあい科学館は、未来というものを創りあげていく場所です。人の豊かさを伸ばし、地球の自然環境を守るために、このラッピングカーといっしょに、元気に走り続けていきたいと思います。



みなさん、若いみなさんは特に、夢をかけて頑張ってください。

【松本零士先生と当館の関わり】（年報より関係部分を抜粋）

＜平成12年9月＞

- 科学館キャラクター決定（制作者：漫画家 松本零士氏）

＜平成13年10月＞

- 郡山市ふれあい科学館開館
 - ※郡山市ふれあい科学館オープン式を開催、名誉館長を松本零士氏に委嘱
- 郡山市ふれあい科学館開館記念“宇宙へワープ”開催（会場：郡山市民文化センター）
 - ※日本科学未来館館長毛利衛氏、松本零士氏、国立天文台助教授広報普及室長渡部潤一氏ほか出席

＜平成14年7月＞

- 開館1周年記念“松本零士講演会”開催
- 特別番組「銀河鉄道999 for プラネタリウム」を投映開始。

＜平成15年3月＞

- 展示ゾーン新展示物設置
 - H2ロケットフェアリング（協力：宇宙開発事業団） ※松本零士先生のご協力により実現

＜平成15年7月＞

- “松本零士のスペースアニメ展”開催
- “松本零士のふれあいトーク”開催

＜平成18年11月＞

- “マンガの日スペシャル企画「まんがでサイエンス！」”開催

＜平成19年7月＞

- “夏休み特別番組「銀河鉄道999 ～星空はタイムマシーン～ 太陽系・恐竜絶滅編」”投映開始

＜平成19年11月＞

- “マンガの日「まんが de Science(サイエンス)’ 07」”開催
 - ※松本零士先生が日本漫画家協会の理事であることから実施。

＜平成20年11月＞

- “アート&サイエンス’08”開催
 - ※松本零士先生が日本漫画家協会の理事であることから実施。

＜平成23年10月＞

- 郡山市ふれあい科学館開館10周年記念イベント開催
 - ・電子デバイスで見る松本零士の世界

＜平成26年9月＞

- “郡山市制施行90周年・合併50年記念 ドーム映像番組「銀河鉄道999 赤い星ベテルギウス いのちの輝き」特別試写会”を開催

＜平成26年10月＞

- “郡山市制施行90周年・合併50年記念 ドーム映像番組「銀河鉄道999 赤い星ベテルギウス いのちの輝き」”を10月4日から26日まで投映

＜平成28年10月＞

- 郡山市ふれあい科学館開館15周年記念イベント開催
・松本零士コーナー

<平成30年（2018年）3月>

- 展示ゾーン・キッズプレイスに「銀河鉄道999」の壁面アートを設置

<平成30年（2018年）7月>

- ドリームアートロケットプロジェクトタペストリーおひろめ会にて、松本零士名誉館長と小山宙哉先生の対談を開催

<平成30年（2018年）9月>

- 科学館専用車に松本零士名誉館長原作の「銀河鉄道999」をデザインしたラッピングカー導入。10月から使用開始。

<令和3年（2021年）6月>

- 科学館名誉館長退任

<令和3年（2021年）9月>

- 郡山市功労者表彰特別表彰受賞